

## 令和8年度英語科 1学年 年間指導計画・評価規準

月	単元名	指導内容	評価規準
4	Get Ready ようこそ！ みらい中学校へ みらい中学校の仲間たち 新しい仲間インタビューしよう 自分のことを友だちに知ってもらおう	文法：like / can / want to ~ / when, whereの疑問文など ねらい：自分のことを知ってもらうために、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりすることができるようになる。	【知・技】 ・小学校で学んだ自己紹介の表現や建物などの語句の意味や働きの理解をもとに、好きなものやできることなどについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 ・小学校で学んだスポーツや動作などの語句の意味や働きの理解をもとに、ポスターに書いてある内容について、概要や要点を捉えている。 【思・判・表】 ・自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりしている。 ・相手のことを知るために、友だちや先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 ・自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなもの、入りたい部活について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 ・自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりしようとしている。 ・相手のことを知るために、友だちや先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 ・自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなもの、入りたい部活について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
	PROGRAM0 アルファベットを確かめよう つづり字と発音	文法：アルファベットの形と発音 ねらい：アルファベットの形、つづり字と発音の関係などの理解をもとに、単語を書いたり読んだりすることができるようになる。	【知・技】 ・アルファベットの大文字・小文字、つづり字と発音の関係について理解している。 ・つづり字と発音の関係の理解をもとに、単語を正確に読んだり書いたりしている。
5	PROGRAM0 辞書を引いてみよう	ねらい：辞書の引き方を身につける	【知・技】 辞書の引き方について理解している。 辞書の引き方についての知識をもとに、引きたい単語を調べる技能を身に付けている。
	PROGRAM1 友達を作ろう	文法：be動詞（肯定・否定・疑問） / whereの疑問文 ねらい：職業や性格などの相手についての情報を聞き取ったり、自己紹介したりすることができるようになる。	【知・技】 ・be動詞（肯定・否定）などの意味や働きの理解をもとに、職業や性格などの相手についての情報を聞き取ったり、自己紹介したりする技能を身に付けている。 ・whereの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、海外の有名人名になりきって自己紹介をする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりしている。 ・自己紹介をするために、自分のことについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 ・登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりしようとしている。 ・自己紹介をするために、自分のことについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
	Word Web 1 数の言い方	ねらい：年齢や電話番号、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりすることができるようになる。	【知・技】 ・数の言い方を理解している。 ・数に関する語句などの意味や働きの理解をもとに、年齢や電話番号、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりする技能を身に付けている。
	PROGRAM 2 1-Bの生徒たち	文法：一般動詞（肯定・否定・疑問） / 複数形 / whenの疑問文 ねらい：登場人物の好きなことやふだんすることについて聞き取ったり書いたりすることができるようになる。お互いのことをよく知るために、好きなことやふだんすることについて、伝えたり質問に答えたりすることができるようになる。	【知・技】 ・一般動詞（肯定・否定）や複数形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の好きなことやふだんすることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・whereの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、相手の好きなものやいつするかについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・登場人物になったつもりで質問したり答えたりするために、趣味についての会話文を読んで、要点を捉えている。 ・お互いのことをよく知るために、好きなことやふだんすることについて、伝えたり質問に答えたりしている。 【主】 ・登場人物になったつもりで質問したり答えたりするために、趣味についての会話文を読んで、要点を捉えようとしている。 ・お互いのことをよく知るために、好きなことやふだんすることについて、伝えたり質問に答えたりしようとしている。 ・好きなことやふだんすることについてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
6	Word Web 2 曜日と天気の違い	ねらい：今日の曜日や天気などについて、たずねたり答えたりすることができるようになる。	【知・技】 ・曜日や天気などの言い方を理解している。 ・曜日や天気に関する語句などの意味や働きの理解をもとに、今日の曜日や天気などについてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。
	Steps 1 英語でやりとりしよう①	ねらい：好きなことやふだんすることについてたずねたり答えたりすることができるようになる。	【知・技】 ・相手の好きなことやふだんすることについて、be動詞や一般動詞、when, whereの疑問文などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、たずねたり答えたりする技能を身に付けている。
	Program 3 タレントショーを開こう	文法：can（肯定・否定・疑問） / whatの疑問文 ねらい：登場人物の「できること」「できないこと」や絵からわかることについて、聞き取ったり書いたりすることができるようになる。動物ができることや「夢のロボット」についてほかの人に伝えるために、写真や絵を相手に示しながら概要を話したり書いたりすることができるようになる。	【知・技】 ・can（肯定・否定・疑問）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や身の回りの人の「できること」「できないこと」について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・登場人物の「できること」「できないこと」をほかの人に伝えるために、タレントショーについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・相手にわかってもらえるように、動物ができることや「夢のロボット」について伝え合っている。 ・動物ができることや「夢のロボット」についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を相手に示しながら概要を話したり書いたりしている。 【主】 ・相手にわかってもらえるように、動物ができることや「夢のロボット」について伝え合おうとしている。 ・動物ができることや「夢のロボット」についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を相手に示しながら概要を話したり書いたりしようとしている。
7	Steps 2 考えを整理し、表現しよう	ねらい：自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるようになる。	【知・技】 ・マップの使い方を理解している。 【思・判・表】 ・自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。 【主】 ・自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。
	Our Project 1 あなたの知らない私	ねらい：相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたり、自己紹介の英文を書いたりすることができるようになる。	【知・技】 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたり、自己紹介の英文を書いたりしている。 ・相手をもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 【主】 ・相手に自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたりスピーチ原稿を書いたりしようとしている。
	Power-Up ハンバーガーショップへ行こう	文法：Can I have ~? / How much ~? ねらい：ハンバーガーショップで注文するために、自分が食べたいものやその金額などを伝え合うことができるようになる。	【知・技】 ・ハンバーガーショップでの注文で使う表現の理解をもとに、客と店員の会話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・ハンバーガーショップで注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 【主】 ・ハンバーガーショップで注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合おうとしている。
	PROGRAM 4 Let's Enjoy Japanese Culture.	文法：This is ~. That is ~.（肯定・否定・疑問） / 代名詞 / whoの疑問文 ねらい：友だちや身の回りのものについて、聞き取ったり書いたりすることができるようになる。	【知・技】 ・This [That / It] is ~.（肯定・否定・疑問）などの意味や働きの理解をもとに、友だちや身の回りのものについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・whoの疑問文や人称代名詞などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の様子などについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・食べ物や動物、教科書の登場人物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 ・相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりしようとしている。 ・食べ物や動物、教科書の登場人物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
Power-Up 2 持ち主をたずねよう	文法：Which ~? / Whose ~? ねらい：持ち主がだれかをたずねたり、自分や相手の持ち物などについて伝え合ったりすることができるようになる。	【知・技】 ・whichやwhoseなどの意味や働きの理解している。 【思・判・表】 ・持ち主がだれかをたずねるために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物などについて伝え合っている。 【主】 ・持ち主がだれかをたずねるために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物などについて伝え合おうとしている。	

月	単元名	指導内容	評価規準
9	PROGRAM 5 The Junior Safety Patrol	文法：三人称・単数・現在（肯定・否定・疑問） ねらい：友だちを紹介するために、友だちについて書くことができるようになる。	【知・技】 ・三人称・単数・現在（肯定・否定）などの意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人について聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・三人称・単数・現在（疑問）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物やあるキャラクターについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・国による文化の違いについて知るために、子ども安全パトロールについての会話を読んで、必要な情報を捉えている。 【主】 ・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、友だちについて質問したり、答えたりしようとしている。 ・友だちを紹介するために、友だちについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
	Word Web 2 季節・月の名前	ねらい：自分の好きな季節や月などについて伝え合うことができるようになる。	【知・技】 ・季節や月の意味や働きの理解をもとに、自分の好きな季節や月について伝え合う技能を身に付けている。
	PROGRAM 6 The Way to School	文法：him, her / whyの疑問文, Because ～。 ねらい：好きなものやその理由について、聞き取ったり書いたりすることができるようになる。	【知・技】 ・him, herなどの意味や働きの理解している。 ・whyの疑問文, Because ～.などの意味や働きの理解をもとに、好きなものやその理由について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・海外の通学事情について知るために、映画についての会話を読んで、要点を捉えている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 ・海外の通学事情について知るために、映画についての会話を読んで、要点を捉えようとしている。 ・相手にわかってもらえるように、有名人や好きな人物について伝え合おうとしている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
	Power-Up 3 道案内をしよう①（駅ビル）	ねらい：駅ビルの道案内で、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合うことができるようになる。	【知・技】 ・道案内で使う表現も理解をもとに、駅ビルの客とスタッフの会話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・駅ビルで道案内をするために、簡単な語句や文などを用いて、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。 【主】 ・駅ビルで道案内をするために、簡単な語句や文などを用いて、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。
	Power-Up 4 店内放送を聞こう	ねらい：店内放送で使う表現について、聞き取ることができるようになる。	【知・技】 ・店内放送で使う表現などの意味や働きの理解をもとに、聞き取る技能を身に付けている。
Word Web 4 順番・日付の言い方	ねらい：自分の誕生日について伝え合ったりすることができるようになる。	【知・技】 ・順番や日付などの意味や働きの理解をもとに、誕生日について伝え合ったりする技能を身に付けている。	
10	PROGRAM 7 Research on Australia	文法：There is [are] ～. / howの疑問文 ねらい：オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話を読んで、概要や要点を捉えることができるようになる。	【知・技】 ・There is [are] ～.などの意味や働きの理解している。 ・howの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の学校に来る手段について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話を読んで、概要や要点を捉えている。 ・相手にわかってもらえるように、文具の場所や交通手段などについて伝え合ったり書いたりしている。 【主】 ・オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話を読んで、概要や要点を捉えようとしている。
	Steps 3 話の組み立て方を考えよう	ねらい：自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるようになる。	【知・技】 ・相手にわかりやすい話の組み立て方の理解をもとに、登場人物の好きな季節について聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。 【主】 ・自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。
	Steps 4 英語でやりとりしよう②	ねらい：相手のできることや好きなことなどについて、canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、伝え合うことができるようになる。	【知・技】 ・canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりを理解している。 ・相手のできることや好きなことなどについて、canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、伝え合う技能を身に付けている。
	Word Web 5 疑問詞のまとめ	ねらい：さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、相手や自分のことについて質問したり答えたりすることができるようになる。	【知・技】 ・さまざまな疑問詞の使い方理解している。 ・さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、相手や自分のことについて質問したり答えたりする技能を身に付けている。
11	Our Project 2 この人を知っていますか 他人紹介	ねらい：スピーチを聞き取ったり読み取ったりすることができるようになる。	【知・技】 ・三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「この人を知っていますか」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり、英文を書いたりしている。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 【主】 ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり、英文を書いたりしようとしている。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。
	Power-Up 5 インタビューを聞こう	ねらい：インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取ることができるようになる。	【知・技】 ・インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取る技能を身に付けている。
	PROGRAM 8 The Year-End Events	文法：現在進行形（肯定・否定・疑問） ねらい：登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話を読んで、概要や要点を捉えることができるようになる。	【知・技】 ・現在進行形（肯定・否定）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちが今していることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・現在進行形（疑問）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物が今していることや友だちがジェスチャーしているものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしている。 【主】 ・登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしようとしている。
	Steps 5 絵や写真を英語で表現しよう	ねらい：相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合うことができるようになる。	【知・技】 ・There is [are] ～.や現在進行形などの理解をもとに、ある絵について説明した文を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合っている。 【主】 ・相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合おうとしている。
12	Our Project 2 この人を知っていますか 他人紹介	ねらい：スピーチを聞き取ったり読み取ったりすることができるようになる。	【知・技】 ・三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「この人を知っていますか」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり、英文を書いたりしている。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 【主】 ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり、英文を書いたりしようとしている。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。
	Power-Up 5 インタビューを聞こう	ねらい：インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取ることができるようになる。	【知・技】 ・インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取る技能を身に付けている。
	PROGRAM 8 The Year-End Events	文法：現在進行形（肯定・否定・疑問） ねらい：登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話を読んで、概要や要点を捉えることができるようになる。	【知・技】 ・現在進行形（肯定・否定）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちが今していることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・現在進行形（疑問）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物が今していることや友だちがジェスチャーしているものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしている。 【主】 ・登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしようとしている。
Steps 5 絵や写真を英語で表現しよう	ねらい：相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合うことができるようになる。	【知・技】 ・There is [are] ～.や現在進行形などの理解をもとに、ある絵について説明した文を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 ・相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合っている。 【主】 ・相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合おうとしている。	

月	単元名	指導内容	評価規準
1	<b>PROGRAM 9</b> <b>A Trip to Finland</b>	文法：一般動詞の過去形（肯定・疑問・否定） ねらい：相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて、伝え合うことができるようになる。	<b>【知・技】</b> ・一般動詞の過去形（規則変化,不規則変化）などの意味や働きの理解をもとに、週末にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・一般動詞の過去形（疑問・否定）などの意味や働きの理解をもとに、3日前にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <b>【思・判・表】</b> ・フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて、伝え合っている。 <b>【主】</b> ・フィンランドの様子についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見ながら概要を話そうとしている。 ・相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて、伝え合おうとしている。
	<b>Steps 6</b> <b>文の内容を整理し、表現しよう</b>	ねらい：PROGRAM 8,9で聞いたり読んだりした内容について、情報を整理し、説明することができる。	<b>【知・技】</b> ・PROGRAM 8,9の内容について、要点を読み取る技能を身に付けている。 <b>【思・判・表】</b> ・PROGRAM 8,9の内容について、事実などを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。 <b>【主】</b> ・PROGRAM 8,9の内容について、事実などを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。
2	<b>PROGRAM 10</b> <b>Grandma Baba's Warming Ideas!</b>	文法：be動詞の過去形 / 過去進行形（肯定・疑問・否定） ねらい：ばあばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、絵を相手に示しながら話すことができるようになる。	<b>【知・技】</b> ・be動詞の過去形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の昨日の様子や先週末にしたことについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・過去進行形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の昨日の様子や昨日の夜9時にしていたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <b>【思・判・表】</b> ・ばあばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・ばあばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を相手に示しながら話している。 <b>【主】</b> ・ばあばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・ばあばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を相手に示しながら話そうとしている。
	<b>Steps 7</b> <b>英語でやりとりしよう③</b>	ねらい：相手のしていることやしたことについて、伝え合うことができるようになる。	<b>【知・技】</b> ・現在進行形や過去形などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、相手のしていることやしたことについて、伝え合う技能を身に付けている。
3	<b>Our Project 3</b> <b>私が選んだ1枚</b> <b>picture description</b>	ねらい：思い出の出来事や自分の好きなものを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりすることができるようになる。	<b>【知・技】</b> ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 <b>【思・判・表】</b> ・相手の思い出の出来事や好きなものをもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 <b>【主】</b> ・相手の思い出の出来事や好きなものをもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。
	<b>Power-Up 6</b> <b>絵はがきを書こう</b>	ねらい：友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書くことができるようになる。	<b>【知・技】</b> ・手紙で使う表現の意味や働きの理解をもとに、絵はがきの内容を読み取る技能を身に付けている。 <b>【思・判・表】</b> ・友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書いている。 <b>【主】</b> ・友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書こうとしている。